

DIS (ディーアイエス)
本社所在国: デンマーク

A **SHURE** Company

DISは60年以上にわたり、会議システム開発を行うデンマークの企業です。
 長年の製品開発により培ったアナログ技術と先進のデジタル技術、北欧メーカーならではの洗練されたデザインを武器に、会議システムのリーディングカンパニーに成長。国連やEU、NATOなどの国際機関から世界中の大手企業まで、多様なニーズに対応した柔軟な会議システムを提供しています。
 さらに2011年2月には世界的なマイクロホンメーカーであるShure Incorporatedの傘下となりました。
 これにより、Shure社の卓越したマイクロホン技術とDISの長年培ってきた会議システムのノウハウを融合した先進的な製品を意欲的に開発。
 DISは今後もあらゆる会議システムのニーズに対応する魅力的な製品を生み出していきます。

DDS 5900 Digital Discussion System P.120

DCS 6000 Digital Conference System P.124

DDS 5900 / DCS 6000 共通アクセサリ P.129



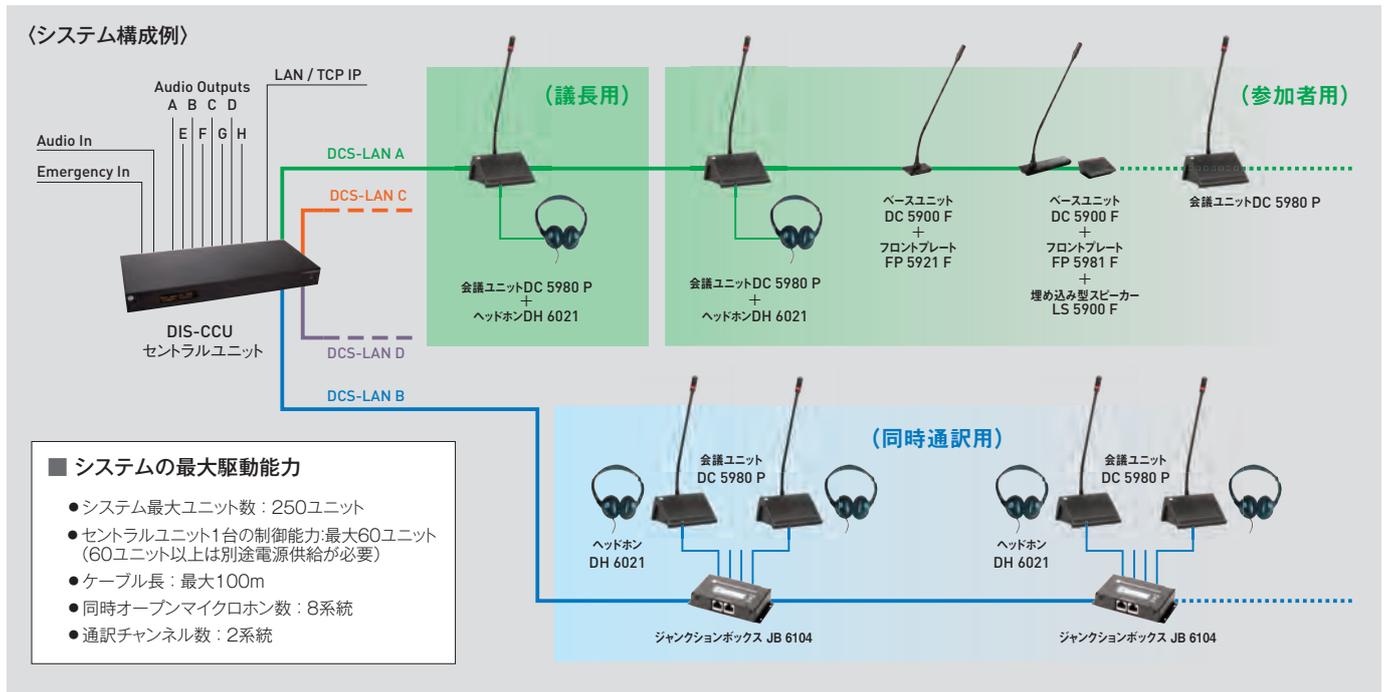


DDS 5900 Digital Discussion System

現在の会議システムに求められるニーズを満たす
先進の機能を最小限の機材で構築するデジタル会議システム。

■ 最小限の機材で構築できる最適なシステム

DDS 5900シリーズは、システムの制御を行うセントラルユニットと会議用ユニットの最小限の機材で構成されます。
会議用ユニットは1つで議長用、参加者用、通訳者用に機能を切り替えられるため、同時通訳が必要となる会議システムもシンプルに構築できます。



■ DDS 5900 ウェブ・インターフェイス

標準搭載されている「DDS 5900 ウェブ・インターフェイス」により、PCやスマートフォン、タブレットなど様々な機器からの設定、マイクロホン制御が可能。ブラウザベースなので、各デバイスにソフトウェアをインストールする必要はありません。

標準的な各種ブラウザに対応
・IE8+以上 ・Firefox 10+ ・Safari ・Chrome ・Opera



システム・セットアップ

- ・会議ユニットの構成
- ・座席の割り当て
- ・座席への名前の割り当て
- ・入出力コントロール
- ・出席者リストの作成

マイクロホン・コントロール

- ・マイクロホン ON/OFFコントロール
- ・動作モード、マイクロホンパラメーター、スピーカコントロールの選択などの設定

■ 秘匿性の高い会議システム

フラッグシップモデルであるDCS 6000シリーズから採用されたDIS独自のネットワークシステム「DCS-LAN」を採用しており、高品位なオーディオ伝送が可能です。CAT5e以上のシールド付きF/UTPまたはU/FTPケーブルで接続され、オーディオは全て暗号化されたデジタルで伝送。秘匿性の高い会議システムを構築します。

■ 会議システムに最適な4つの操作モードを搭載

- オートモード
議長及び参加者はユニットの「Speak」スイッチをタッチすると即座にマイクをONにできる。再度スイッチを押すとOFF。
- マニュアルモード
発言したい参加者が「Speak」スイッチを押すと、リクエストリストに参加者を追加（再度スイッチを押すことでキャンセル）。リクエストリストに入った参加者のマイクはブラウザ・インターフェイスまたはAMXなどのコントロールシステムからのみONにできる。

- VOXモード
音声を自動検知し、マイクに発言するとONになり、発言が終わるとマイクがOFFになる。
- FIFO (First In First Out) モード
最大マイク開放数以下の場合はオートモードと同様の動作。最大マイク開放数に達すると「Speak」スイッチを押した発言希望者がリクエストリストに入り、発言待機状態になる。発言が終わると、最初の希望者のマイクが自動的にONになる。

DDS 5900 -制御機器-

セントラルユニット

DIS-CCU オープンプライス

DDS 5900システムの全設定、
制御を行う中枢ユニットのリニューアルモデル。

- マイクロホンコントロールなど、前面パネルで基本的なシステム設定が可能。
- 最大60台の会議ユニットへ電源供給が可能。
- 4系統のDCS-LANネットワーク (CAT5e以上のF/UTPまたはU/FTPケーブルによるネットワーク)による秘匿性の高いオーディオ伝送。
- 「DDS 5900 ウェブ・インターフェイス」を標準搭載。
- グループ出力や通訳音声出力に使用できる8系統のアナログ出力。
- 緊急放送 (EEM) や追加マイク入力として使用できる2系統の音声入力を装備。
- 1Uラックサイズのコンパクトな筐体。
- 機能ライセンス「FL-6000」(別売り)を追加することで、DCS 6000シリーズのセントラルユニット「DIS-CCU(6000)」にアップグレード可能。

■ オプション

機能ライセンス

- FL-6000 オープンプライス

※DCS 6000シリーズを制御できるユニットへアップグレードするライセンス。



仕様 DIS-CCU

音響性能	AD/DA変換、サンプリングレート	24bit、32kHz
	周波数特性	65Hz~16kHz (-3dB)
	THD	< 0.1 %
	SN比	> 85dB
入出力	アナログ入力 (input1)	XLR3ピン(メス)、電気バランス
	緊急放送用アナログ入力 (input2)	XLR3ピン(メス)、電気バランス
	緊急スイッチ	ユーロブロック
	アナログ出力	XLR3ピン(オス)×8、電気バランス
	最大負荷	> 1kΩ
	DCS-LAN	RJ45×4
電源	PS-CCU-J(電源アダプター)	100V、50~60Hz
消費電力		最大150W/48V
会議ユニットへの供給電圧		122W/48V
寸法(W×H×D)		426×44.4×186mm
質量		2.8kg

電源アダプター

- PS-CCU-J オープンプライス

セントラルユニット

CU 5905 270,000円(税抜)

※在庫限り

DDS 5900システムの全設定、
制御を行う中枢ユニット。

- マイクロホンコントロールなど、前面パネルで基本的なシステム設定が可能。
- 最大60台の会議ユニットへ電源供給が可能。
- 2系統のDCS-LANネットワーク (CAT5e以上のF/UTPまたはU/FTPケーブルによるネットワーク)による秘匿性の高いオーディオ伝送。
- 「DDS 5900 ウェブ・インターフェイス」を標準搭載。
- グループ出力や通訳音声出力に使用できる4系統のアナログ出力。
- 緊急放送 (EEM) や追加マイク入力として使用できる2系統の音声入力を装備。
- 1Uラックサイズのコンパクトな筐体。



仕様 CU 5905

音響性能	AD/DA変換、サンプリングレート	24bit、32kHz
	周波数特性	65Hz~16kHz (-3dB)
	THD	< 0.1 %
	SN比	> 85dB
入出力	アナログ入力 (input1)	XLR3ピン(メス)、電気バランス
	緊急放送用アナログ入力 (input2)	XLR3ピン(メス)、電気バランス
	緊急スイッチ	ユーロブロック
	アナログ出力	XLR3ピン(オス)×4、電気バランス
	最大負荷	> 1kΩ
	DCS-LAN	RJ45×2
電源	PS CU (電源アダプター)	100V、50~60Hz
消費電力		最大150W/48V
DC 5980 Pへの供給電圧		122W/48V
寸法(W×H×D)		426×44.4×186mm
質量		2.8kg

DDS 5900 -机上用会議ユニット-

机上用会議ユニット(議長/参加者/通訳者用)

DC 5980 P オープンプライス

役割を切り替え可能な会議用ユニット。

- 議長、参加者、通訳者など、運用環境によって4系統の役割に切り替え。
- 通訳音声や主音声出力するヘッドホン端子。
- ロック機構付きのマイクロホン端子。
- 2系統のDCS-LAN端子(自動終端)。
- 会議ユニットの役割に応じた操作パネルを用意。
- 参加者用操作パネル(ミュート付)を標準で付属(1枚)。

■ オプション

操作パネル

- DC5980P-ACC-DM オープンプライス

※参加者用(ミュートなし)10枚。

操作パネル

- DC5980P-ACC-CM-IS オープンプライス

※議長用(2枚)と通訳者用(3枚)のセット。

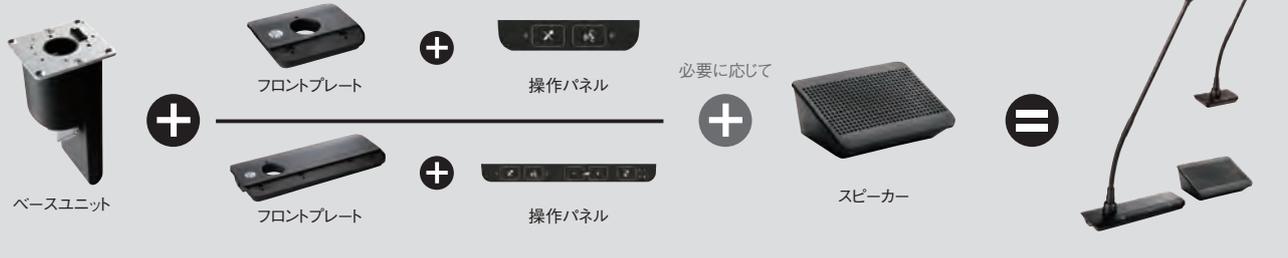


仕様 DC 5980 P

周波数特性	ヘッドホン	65Hz~16kHz
	スピーカー	150Hz~15kHz
消費電力		1.5W
スピーカー最大値		2.1W RMS
THD		< 0.1 %
SN比		> 90dB
ヘッドホン端子		3.5mmミニステレオ、メス
DCS-LAN		RJ45×2
寸法(W×H×D)		128×71×146mm
質量		0.5kg

DDS 5900 -埋め込み用会議ユニット-

ベースユニット、フロントプレート、操作パネルを組み合わせることで会議ユニットとして機能します。運用する会議システムに合わせてコンポーネントをお選びください。非常にコンパクトに机上に埋め込めるため、スマートな設置が可能です。



ベースユニット

DC 5900 F

オープンプライス



フロントプレートと組み合わせて運用するデスク埋め込み型ベースユニット。

- 運用するシステムに合わせて使用するフロントプレートおよび操作パネルを選択。組み合わせによって参加者の権限を柔軟に構成可能。
- 2系統のDCS-LAN端子(自動終端)。
- 外付けスピーカー-LS 5900 F接続用のスピーカー出力端子。
- ロック機構付きのマイクロホン端子。

フロントプレート(議長/参加者用)

FP 5921 F

オープンプライス



操作パネル装着

機能を限定し、限られたスペースで運用可能な小型フロントプレート。

- ベースユニットに取り付けて使用するフロントプレート。幅72mm、奥行63mmの省スペース設計のため、机上のスペースを圧迫せず、スマートに埋め込み可能。
- 操作パネルを貼るだけで役割を自動で判別して動作。
※操作パネルは付属していません。用途に合わせて別途購入してください。
- 通訳チャンネルを必要としない会議システムに最適。

■ FP 5921 F用操作パネル



FP 5921 F OL1 5PK オープンプライス

- 参加者用パネル。発言ボタン、ミュートボタンを搭載。5枚1組。



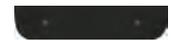
FP 5921 F OL2 5PK オープンプライス

- 参加者用パネル。発言ボタンを搭載。5枚1組。



FP 5921 F OL3 2PK オープンプライス

- 議長用パネル。発言ボタン、全参加者OFFボタンを搭載。2枚1組。



FP 5921 F OL4 5PK オープンプライス

- ブランクパネル。ボタン無し。5枚1組。

フロントプレート(議長/参加者用)

FP 5981 F

オープンプライス



操作パネル装着

FP 5921 Fの機能にヘッドホンボリューム、通訳チャンネルセレクターを追加した高機能フロントプレート。

- ベースユニットに取り付けて使用するフロントプレート。幅152mm、奥行63mmの省スペース設計のため、机上のスペースを圧迫せず、スマートに埋め込み可能。
- 操作パネルを貼るだけで役割を自動で判別して動作。
※操作パネルは付属していません。用途に合わせて別途購入してください。
- 通訳音声や主音声を出力するヘッドホン端子。
- ヘッドホンボリューム調整、2チャンネルセレクターを搭載。通訳チャンネルなどを使用する会議システムに最適。

■ FP 5981 F用操作パネル



FP 5981 F OL5 5PK オープンプライス

- 参加者用パネル。発言ボタン、ミュートボタン、ヘッドホンボリューム、2チャンネルセレクターを搭載。5枚1組。



FP 5981 F OL6 5PK オープンプライス

- 参加者用パネル。発言ボタン、ヘッドホンボリューム、2チャンネルセレクターを搭載。5枚1組。



FP 5981 F OL7 2PK オープンプライス

- 議長用パネル。発言ボタン、全参加者OFFボタン、ヘッドホンボリューム、2チャンネルセレクターを搭載。2枚1組。

埋め込み型スピーカー

LS 5900 F オープンプライス

卓上を邪魔しない外付けタイプの
スピーカーユニット。

- ベースユニットから2ピンSpox Molexソケットで接続。
- 接続ケーブル(1m)を本体に同梱。



仕様 LS 5900 F

周波数特性	150Hz~15kHz
消費電力	1.5W
スピーカー最大値	2.1W RMS
THD	< 0.1%
SN比	> 85dB
スピーカー出力端子	2ピンSpox Molexソケット
寸法(W×H×D)	108×44×78mm
質量	260g

DDS 5900 -会議ユニット用マイクロホン-

グースネック・マイクロホン

GM 5923 (40cm) オープンプライス

GM 5924 (50cm) オープンプライス

コンデンサー、カーディオイド特性で、
話者の発言を極めてクリアに収音。

- 口元で確実にホールドするフレキシブルグースネックタイプ。
- マイクヘッドにLEDインジケータを内蔵(ミュート時消灯)。
- ネック長40cmのGM 5923と50cmのGM 5924の2モデルを用意。



仕様 GM 5923/GM 5924

指向特性	カーディオイド
周波数特性	30Hz~18kHz
開回路感度	-52 +/-3dB (0dB = 1V/1Pa, 1kHz)
最大音圧レベル	110dB SPL, 1kHz at 3% THD
コネクタ	XLR3ピン、オス
寸法(全長)	GM 5923:40cm / GM 5924:50cm
色	黒

DDS 5900 -アクセサリ-

可搬用プラスチックボックス

SB 5980 オープンプライス

可搬、レンタル用途に対応した
緩衝フォーム入りプラスチックボックス。

- 会議ユニットとグースネック・マイクロホンを各10個収納可能。
- W410×H483×D610mm, 5.2kg



ヘッドホン

DH 6021

DH 6001 H

P.129参照



イヤホン(聴診器タイプ)

DH 6223

P.129参照



イヤホン(片耳/イヤークセットタイプ)

DH 6225

P.129参照



DCS-LAN電源供給ユニット

PI 6000

P.131参照



ジャンクションボックス

JB 6104

P.130参照



DCS-LAN推奨ケーブル

EC 6001

P.131参照

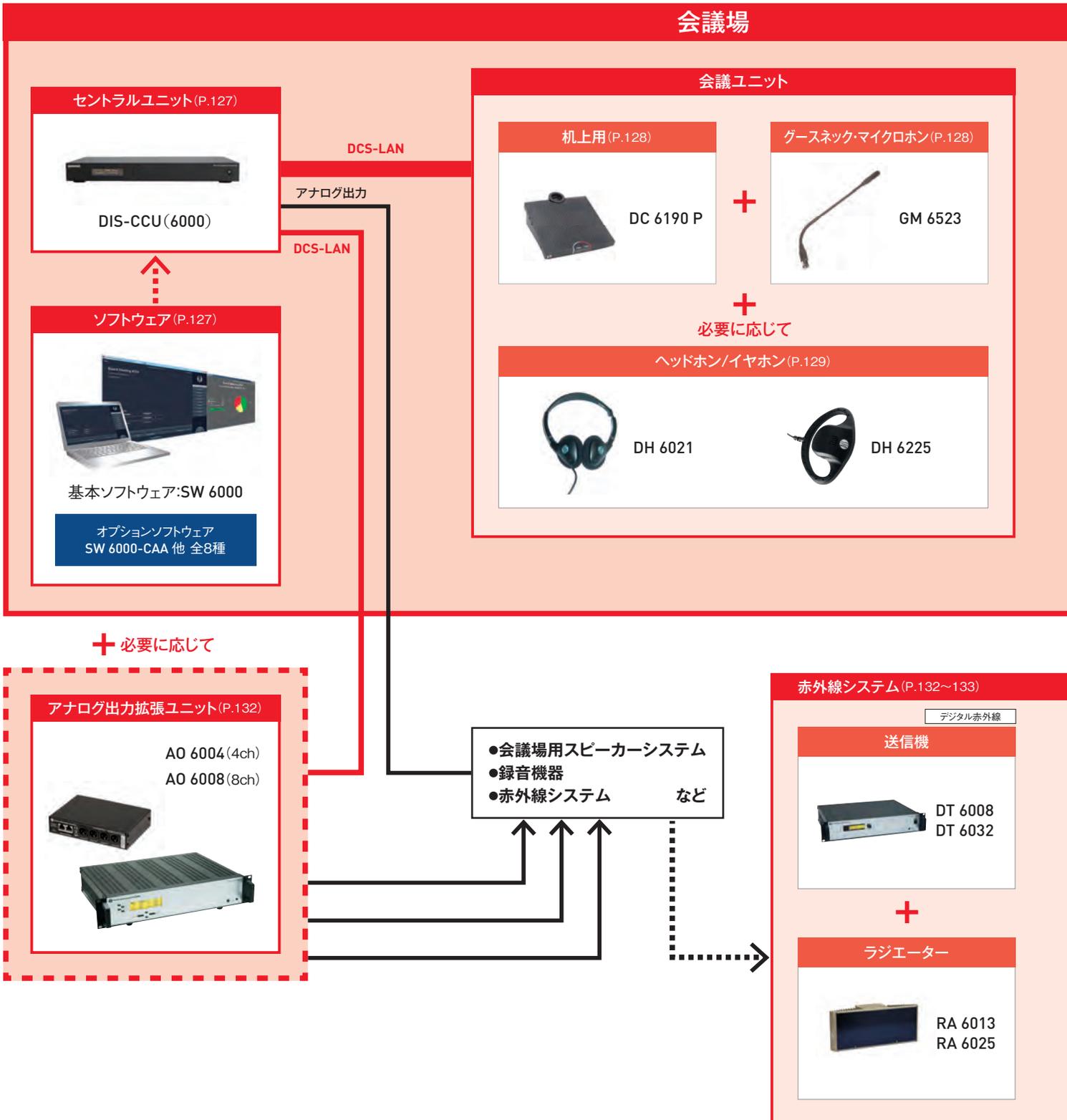


DCS 6000 Digital Conference System

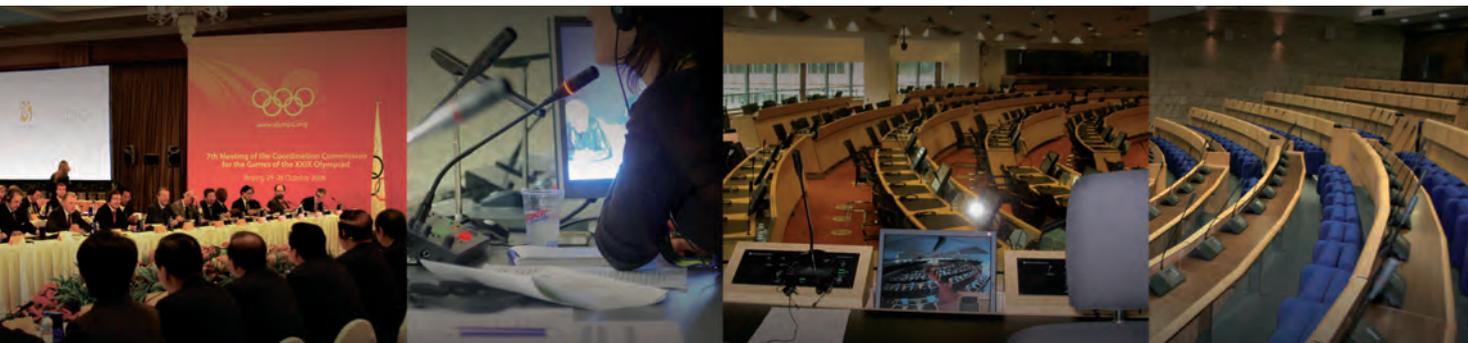
千人を超える大規模会議、たくさんの言語が行き交う同時通訳会議、投票と集計・・・お客様の要望に合わせる柔軟なカスタマイズ対応で会議システムを構築。

会議場

■ ラインナップ/システム構成一覧



Shure
Shure/DIS
BRYSTON
CALREC
CAMCO
CODA AUDIO
DIGICO
DPA Microphones
Gefen
HIBINO
KLANG technologies
MUTEC
TRIAD-ORBIT
TUBE-TECH
TVONE



多言語傍聴

チャンネルセクター (P.128)



ヘッドホン/イヤホン (P.129)



DCS-LAN

システム拡張アクセサリ (P.130~131)

ジャンクションボックス



拡張ユニット



スイッチャー



リピーター



DCS-LAN電源供給ユニット



リダント電源供給ユニット



DCS-LAN推奨ケーブル



DCS-LAN

通訳ブース (P.129)

通訳用
ユニット



マイクロホン
(P.128)



+

通訳者向け
ヘッドセット



ヘッドホン/
イヤホン



または

●DCS-LANとは

高品位なオーディオ伝送を可能にするDIS独自のネットワークシステムです。
各機器をCAT5e/CAT6ケーブルで接続。
スター型にもデジチェーン型にも自由に配線できます。

受信機

デジタル赤外線



ヘッドホン/イヤホン (P.129)



+

+

Shure
Shure/DIS
BRYSTON
CALREC
CAMCO
CODA AUDIO
DIGICO
DPA Microphones
Gefen
HIBINO
KLANG technologies
MUTEC
TRIAD-ORBIT
TUBE-TECH
TWOE

DCS 6000 Digital Conference System

■ 豊富な製品ラインナップによる柔軟なカスタマイズ

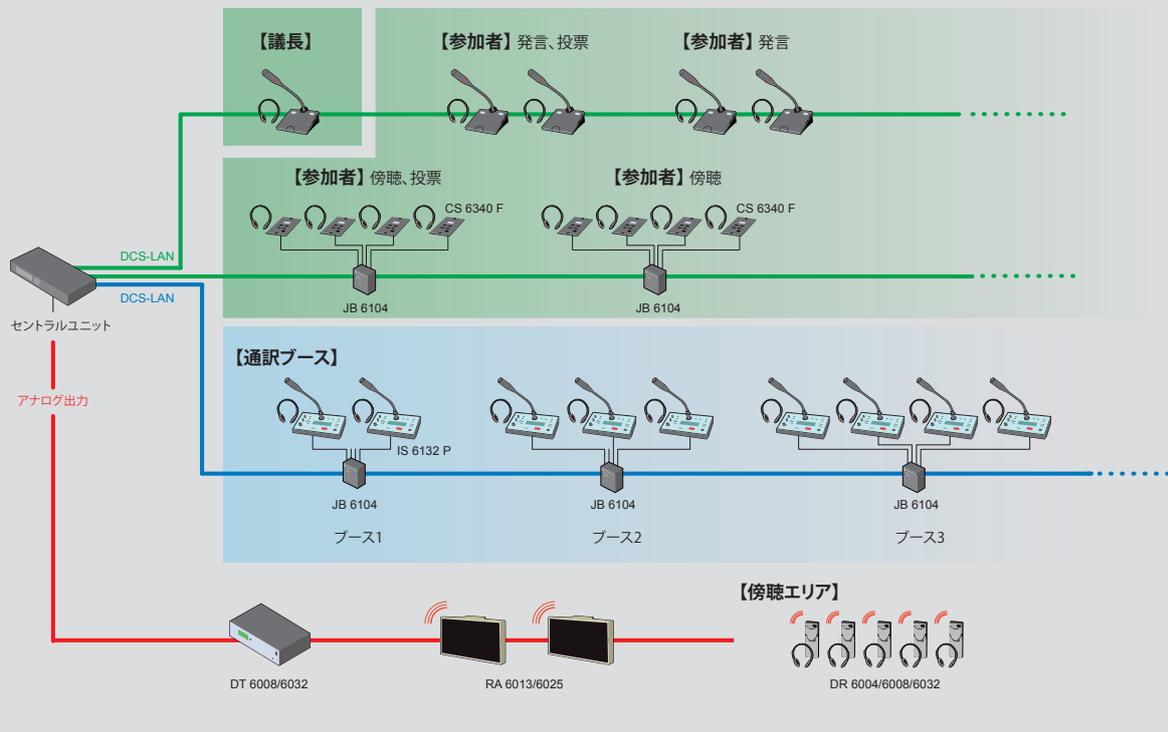
DCS 6000シリーズは、豊富なラインナップとソフトウェアによる機能拡張性能により、様々な要求に対応できる会議システムです。
DIS独自のネットワークシステム「DCS-LAN」の採用により、高品位なオーディオ伝送が可能です。

- 独自のDCS-LANネットワークで機器を接続。各機器をシールド付きCAT5e/CAT6ケーブルでスター型にもデジタイゼーション型にも自由に配線可能。
- 基本システムから、用途に応じてライセンス購入を行うことで、システム規模や機能を拡張可能。
- すべての機器は形状、素材、仕上げ、カラーなど、部屋のデザインや用途に応じたカスタマイズが可能。

ケーブル長

- 最大200m※1チェーンでリピーター無し
 - 最大650m※1チェーンでリピーター有り
 - 最大2000m
※光ケーブル、光変換機を使用した場合（オーディオ、データ伝送のみ、電力供給無し）
- ※運用可能なケーブル長は、接続する機器の数やタイプにより変わります。

(システム構成例)



■ 会議システムに最適な4つの操作モードを搭載

- **オートモード**
議長及び参加者はユニットの「Speak」スイッチをタッチすることでマイクの有効/無効を決定。
- **マニュアルモード**
発言したい参加者が「Speak」スイッチを押すことで、リクエストリストに追加（再度スイッチを押すことでキャンセル）され、議長側のブラウザ・インターフェイスまたはAMXなどのコントロールシステムでリクエストリスト内の発言者を管理。

- **FIFO (First In First Out) モード**
規定した最大同時オープンマイクロホン数以下の場合にはオートモードと同様の動作。最大オープンマイクロホン数に達すると「Speak」スイッチを押した発言希望者がリクエストリストに入り、発言待機状態になる。発言が終わると、最初のリクエストマイクが自動的にONになる。
- **VOXモード**
マイクに発言するとマイクが自動的にONになり、発言が終わるとOFFになる。

■ 基本システムと最大駆動システム対比

用途に応じてライセンス購入を行うことで、システム規模や機能を拡張可能。

	基本システム	最大駆動能力
最大ユニット数	250ユニット	3800ユニット
VOX機能	有	3800ユニット
投票機能	有	3800ユニット
同時オープンマイクロホン数	8系統	8系統 (追加可能ライセンスなし)
通訳チャンネル数	4系統	31系統

■ 機能ライセンス

	最大拡張/追加数	ライセンス名	価格 (税抜価格)
会議ユニット数	3800ユニット	FL6000-3800	オープンブライズ
	8チャンネル	FL6000-INT-8	オープンブライズ
通訳チャンネル数	16チャンネル	FL6000-INT-16	オープンブライズ
	31チャンネル	FL6000-INT-31	オープンブライズ

DCS 6000 -制御機器-

セントラルユニット

DIS-CCU(6000)

オープンプライス

DCS 6000システムの全設定、
制御を行う中枢ユニット。

- 前面パネルで基本的なシステム設定が可能。
- 1Uラックサイズのコンパクトな筐体。
- 最大3800台の会議ユニットを制御可能。
- 4系統のDCS-LANネットワーク (CAT5e/CAT6ケーブルによるネットワーク)。
- 最大31系統の通訳チャンネルを制御。
- 8系統のアナログ出力(フロア用およびグループまたは通訳用)。
- 2系統のライン入力のうち1系統は、緊急放送(EEM)用。

※DIS-CCU、PS-CCU-J(電源アダプター)、FL-6000(機能ライセンス)をセットにしたモデル。



仕様 DIS-CCU(6000)

音響性能	AD/DA変換、サンプリングレート	24bit、32kHz
	周波数特性	65Hz~16kHz
	THD	< 0.1%
	SN比	> 85dB
入出力	アナログ入力(input1)	XLR3ピン(メス)、電気バランス
	緊急放送用アナログ入力(input2)	XLR3ピン(メス)、電気バランス
	緊急スイッチ	ユーロブロック
	アナログ出力	XLR3ピン(オス)×8、電気バランス
	最大負荷	> 1kΩ
電源	DCS-LAN	RJ45×4
	PS-CCU-J(電源アダプター)	100V、50-60Hz
消費電力		最大150W/48V
会議ユニットへの供給電圧		122W/48V
寸法(W×H×D)		426×44.4×186mm
質量		2.8kg

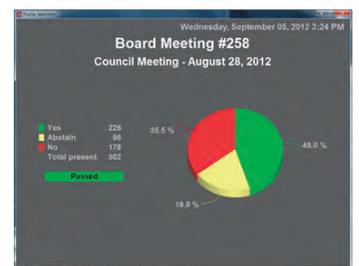
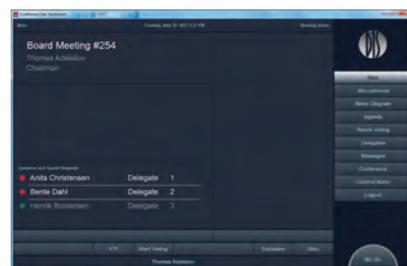
ソフトウェア

SW 6000

オープンプライス

DCS 6000シリーズのフレキシビリティを統括する
基本ソフトウェアパッケージ。

- 運用するシステムに合わせて追加機能やモジュールを追加することで、利便性の高い会議システムを構築。
- 直感性が高く、優れた操作性のインターフェイス。
- 多言語に完全対応。
- SW 6000は基本的にCUA、CAA、CUIの3つのアプリケーションで構成。その他、バックアップツール、データベースサーバーを内蔵。
 - **CUA:**Conference User Application:参加者アプリケーション
会議の参加者、通訳者等が使用するアプリケーションで、マイクコントロールなどを実行。基本的にリアルタイムで制御。
 - **CAA:**Conference Administration Application:議長アプリケーション
オンラインで運用するソフトウェア。議長またはプランナーがアジェンダ、会議ルールやマイクの編集など、参加者情報の修正や、パラメーター、システム設定の変更を行う。
 - **CUI:**CU Interface:セントラルユニット・インターフェイス
セントラルユニットの制御、情報伝達を行うソフトウェア。



対応オペレーションシステム

- Windows 7 (32/64bit)
- Windows 8.1 (32/64bit)
- Windows Server 2008 R2

データベースエンジン

- Microsoft SQL Server 2005 Express (Vista/7) = Microsoftから無償でダウンロード可能。
- Microsoft SQL Server 2008 Express (Vista/7) = Microsoftから無償でダウンロード可能。
- Microsoft SQL Server 2005 (32-bit) Enterprise もしくは Standard Edition (Windows Server 2003/2008) = ライセンス制。
- Microsoft SQL Server 2008 (32-bit) Enterprise or Standard Edition (Windows Server 2003/2008) = ライセンス制。

● 追加ソフトウェア (価格はオープンプライス)

- SW 6000-CAA …… CAA追加
- SW 6000-CUA …… CUAおよび投票
- SW 6000-CDA …… CDA (Conference Display Application)ソフトウェア
- SW 6000-VOTE …… 投票制御ソフトウェア
- SW 6000-ADV-50 …… 50台までのマイク、議事、スピーチタイムをコントロールするソフトウェア
- SW 6000-ADV …… 50台以上のマイク、議事、スピーチタイムをコントロールするソフトウェア
- SW 6000-ESI …… ストリーミングアプリケーションコントロール
ウェブサービスインターフェイス、会議データインポート/エクスポート

DCS 6000 -机上用会議ユニット-

机上用会議ユニット(議長/参加者用)

DC 6190 P オープンプライス

※在庫限り

基本的な機能を搭載した会議ユニット。

- ロック機構付きマイクロホン端子にグースネック・マイクロホンを接続して使用。
- 内蔵スピーカー、ヘッドホン端子、ボリュームコントロールを搭載。
- 議長用、参加者用に切り替え可能。
- スイッチは全マイクOFF(議長用として構成した場合)、ミュート(参加者用として構成した場合)など、用途に応じて機能が変化。
- 2系統のチャンネルセレクター、ボリュームコントロールを搭載。



仕様 DC 6190 P

周波数特性	ヘッドホン	65Hz~16kHz
	スピーカー	150Hz~15kHz
消費電力		2.5W
スピーカー最大値		3.0W RMS
THD		< 0.1%
SN比		> 90dBA
マイクロホン端子		XLR3ピン(メス)
ヘッドホン端子		3.5mmミニステレオ、メス
DCS-LAN		RJ45×2
寸法(W×H×D)		150×61×168mm
質量		0.65kg

DCS 6000 -会議ユニット用マイクロホン-

グースネック・マイクロホン

GM 6523 オープンプライス

- 机上型会議ユニット用マイクロホン。
- コンデンサータイプ、指向性:カーディオイド。
- マイクヘッド部にLEDインジケーターを搭載。マイク有効時に赤色に点灯。
- ロック機構付きXLR端子。



仕様 GM 6523

指向特性	カーディオイド
周波数特性	50Hz~20kHz
開回路感度	-52 +/- 3dB (0dB=1V/1Pa, 1kHz)
最大音圧レベル	110dB SPL, 1kHz at 3% THD
インピーダンス(1kHz)	2.2kΩ, +/-30%
SN比	> 60dBA
コネクター	XLR3ピン、オス
寸法(全長)	40cm
質量	105g
色	黒

DCS 6000 -多言語傍聴装置(議場用)-

チャンネルセレクター

CS 6340 F オープンプライス

縦:CS 6340 FV
横:CS 6340 FH

- 32系統のチャンネルセレクター。
- 縦配置、横配置の異なるレイアウトを用意。
- バックライト付きの液晶ディスプレイ、ボリュームスイッチを搭載。

仕様 CS 6340 F

周波数特性	65Hz~16kHz
消費電力	775mW
ヘッドホン端子	3.5mmミニステレオ、メス
DCS-LAN	RJ45
寸法(W×H×D)	95×45×50mm
質量	0.1kg



DCS 6000 -通訳ブース-

通訳用ユニット

IS 6132 P オープンプライス

※在庫限り

- 最大31チャンネルに対応する通訳用ユニット。
- A/B出力チャンネル切替、4つの検聴用プリセットを用意。
- 視認性の高い大型液晶ディスプレイ、ミュートスイッチ、STFスイッチを搭載。
- ヘッドホンでのモニタリングの他、オプションの外付けスピーカーユニットからの拡声も可能。

※ヘッドホン、イヤホンを使用する場合は、モノラルタイプのDH 6001 H, DH 6223 (下記参照)のいずれかを使用してください。



仕様 IS 6132 P

最大入出力チャンネル数	各最大32チャンネル
IS 6132 Pのシステム最大接続可能数	150台
システム内の最大ブース数	128ブース
消費電力	2.0W
THD	< 0.1%
SN比	> 90dB
マイクロホンインピーダンス	2kΩ
マイクロホン端子	XLR3ピン、メスもしくはDIN 8ピン(+5V)
ヘッドホン端子	3.5mmモノラルミニ、メス×2
スピーカー出力端子	D9S端子
DCS-LAN	RJ45×2
寸法(W×H×D)	240×50×95mm
質量	0.5kg

通訳者向けヘッドセット(両耳)

IH 6500 オープンプライス

通訳者ステーションと使用できる設計の両耳型ヘッドセット。

- 快適で軽量構造の耳載せ設計。
- 重要なイベントでクリアで明瞭なスピーチを提供する指向性コンデンサー型マイクロホン。
- 左右どちらの装着も可能で正確な位置設定ができる270度回転可能なフレキシブルブームマイクロホン。
- イヤパッドやウィンドスクリーンは取り外し可能なので、手入れが簡単。取替用としてイヤパッドやウィンドスクリーンをオプションで用意可能。



使用例



仕様 IH 6500

マイクロホン	
指向特性	スーパーカーディオイド
周波数特性	20Hz~20kHz
開回路感度	-48/PA(4mV) (1Pa=94dB SPL, 1kHz)
ヘッドホン	
構造	ダイナミック型
周波数特性	20Hz~20kHz
公称インピーダンス	120Ω
感度(1kHz)	116dB
ケーブル	2m、5-コンダクター、2×3.5mm TRSフォーン
質量	135g(ケーブル除く)

DDS 5900 / DCS 6000 -ヘッドホン/イヤホン-

ヘッドホン

DH 6021 (ステレオタイプ) オープンプライス

DH 6001 H (モノラルタイプ) オープンプライス

快適・軽量のダイナミック型ヘッドホン。

- スピーチが聞き取りやすい信頼の音質。
- 取り替え可能なソフト・イヤパッドで衛生面に配慮。
- 剛性のスチールバンドでヘッドバンドを補強。
- 片側にケーブルがある構造。

※議長、参加者などが使用する会議ユニットにはステレオタイプのDH 6021を使用し、通訳者ブースや赤外線受信機の使用ではモノラルタイプのDH 6001 Hを使用してください。



仕様 DH 6021/DH 6001 H

構造	ダイナミック、オープン型
周波数特性	35Hz~15kHz
公称インピーダンス	DH 6021:32Ω DH 6001 H:600Ω
感度(1kHz)	86dB SPL
最大許容入力	100mW
コネクタ	3.5mmステレオジャック
色	黒
質量	55g

イヤホン(聴診器タイプ)

DH 6223 (モノラルタイプ) オープンプライス

長時間のミーティングでも疲れにくい聴診器タイプの会議用イヤホン。

- スピーチを明瞭に出力する高品位設計。
- 柔軟にイヤフックを調整できるため、長時間の会議でも疲れにくい設計。

※通訳者ブースや赤外線受信機に使用してください。

仕様 DH 6223

構造	ダイナミック型
周波数特性	100Hz~4kHz
公称インピーダンス	32Ω
コネクタ	3.5mmステレオジャック
色	黒
質量	18g



イヤホン(片耳/イヤセットタイプ)

DH 6225 オープンプライス

手軽に使用できる軽量の片耳セットタイプのイヤホン。

- 軽量の片耳に掛けて固定するタイプのイヤホン。
- 自然な付け心地で、長時間の会議にも疲れにくい設計。
- ステレオ信号をモノラルサミングして出力。

仕様 DH 6225

構造	ダイナミック型
周波数特性	100Hz~10kHz
公称インピーダンス	8Ω
感度(1kHz)	103dB, ±5dB
コネクタ	3.5mmステレオジャック
色	黒
質量	20g



DDS 5900 / DCS 6000 -システム拡張アクセサリ-

ジャンクションボックス

JB 6104 オープンプライス

- 信号経路内を4系統に分岐するジャンクションボックス。4系統の各分岐にはユニット1台のみ接続可能。
- 通訳ブースなど独立して構築する場合に最適。
- 本機と会議ユニットは最大10mまで延長可能。



仕 様 JB 6104

タップ出力	RJ45×4
DCS-LAN	RJ45×2
寸法(W×H×D)	115×24×70mm
質量	0.3kg

拡張ユニット

EX 6010 オープンプライス

- 会議ユニットへの電源供給、リピーター機能、分配機能を搭載した拡張ユニット。
- セントラルユニットからDCS-LANを最大160m延長でき、EX 6010を最大3台連結することで最大680mまでケーブルを引き伸ばし可能。



仕 様 EX 6010

リピーター出力	RJ45×4
電源供給	125W×4
電源	100V、50~60Hz
消費電力	最大650W
寸法(W×H×D)	442×88×317mm
質量	8.9kg

スイッチャー

SZ 6104 オープンプライス

※在庫限り

複数の部屋に分かれたシステムをシンプルに管理。
不意の電源落ちに対応できるリダンダント機能も搭載。

- 2台のセントラルユニットに接続してリソースを共有し、システム構成の高度化が可能。
- 1台のセントラルユニットがオフになると、もう1台に自動でスイッチが切り替わるリダンダント機能搭載。スイッチ切替は手動にすることも可能。
- フロントパネルDIPスイッチによる簡単設定。外部コントロールシステムでリモート管理が可能。



仕 様 SZ 6104

消費電力	最大10W
DCS-LAN	RJ45×9
コントロール端子	D9F端子
寸法(W×H×D)	288×41×128mm
質量	840g

Shure
Shure/DIS
BYSTON
CALREC
CAMCO
CODA AUDIO
DIGICO
DPA Microphones
Gefen
HIBINO
KLANG:technologies
MUTEC
TRIAD-ORBIT
TUBE-TECH
tVONE

リピーター

RP 6004 オープンプライス

※在庫限り

- DCS-LANの4系統分岐が可能。
- 本機に接続した会議ユニットは最大200m内で複数接続可能。
- リピーターを使えばシステム全体で最大650mのケーブル長まで延長可能(外部電源必要)。



仕様 RP 6004

ループスルー出力	RJ45×2
リピーター出力	RJ45×4
消費電力	最大10W
寸法(W×H×D)	260×40×125mm
質量	1.2kg

DCS-LAN電源供給ユニット

PI 6000 オープンプライス

- DCS-LAN経路内に挿入することで以降のユニットへ電源を供給。最大40台までの会議ユニット、最大80チャンネルのチャンネルセレクターに電源供給が可能。
- PS-CCU-J(電源アダプター)と一緒に使用。

- オプション 電源アダプター
 - PS-CCU-J オープンプライス



仕様 PI 6000

DCS-LAN	RJ45×2
寸法(W×H×D)	88×37×120mm
質量	350g

リダundant電源供給ユニット

RC 6000 オープンプライス

- PS-CCU-J(電源アダプター)を2台使用することで1台のセントラルユニットに2系統の電源を供給(PS-CCU-Jは別売り)。
- 片側に不具合が発生しても瞬時にもう一方の電源に切り替えるため、シビアな会議シーンにも対応。

- オプション 電源アダプター
 - PS-CCU-J オープンプライス



仕様 RC 6000

電源入力	DC48V、3A×2
DC出力	最大48V、3A
寸法(W×H×D)	88×37×120mm
質量	350g

DCS-LAN推奨ケーブル

EC 6001 オープンプライス

- 4ペア F/UTP、シールドタイプ、ロック機構付きシールドRJ-45コネクター。

- EC 6001-0.5 (0.5m)
- EC 6001-01 (1m)
- EC 6001-02 (2m)
- EC 6001-03 (3m)
- EC 6001-05 (5m)
- EC 6001-10 (10m)
- EC 6001-20 (20m)
- EC 6001-30 (30m)
- EC 6001-50 (50m)



仕様 EC 6001

導体のゲージ	24AWG
導体数	4ペア F/UTP
ワイヤリングタイプ	TIA/EIA-T568-B
端子	RJ45
ケーブルレート	CAT5e-350MHz
インピーダンス	100Ω、+/-15Ω
色	黒
寸法	0.5/1/2/3/5/10/20/30/50mから選択

DDS 5900 / DCS 6000 -アナログ出力拡張ユニット-

4chアナログ出力拡張ユニット

AO 6004 オープンプライス

- DAコンバーター内蔵の4チャンネルアナログ出力ユニット。
- セントラルユニットに接続し、出力チャンネルを増設。
- 傍聴エリアの赤外線ワイヤレスシステムや録音機器への接続が可能。



仕様 AO 6004

周波数特性	20Hz~16kHz
DA変換	24bit
THD	< 0.05%
SN比	> 90dBA
音声出力	XLR3ピン(オス)、トランスバランス×4
DCS-LAN	RJ45×2
寸法(W×H×D)	180×38×120mm
質量	0.8kg

8chアナログ出力拡張ユニット

AO 6008 オープンプライス

※在庫限り

- DAコンバーター内蔵の8チャンネルアナログ出力ユニット。
- セントラルユニットに接続し、出力チャンネルを増設。
- 傍聴エリアの赤外線ワイヤレスシステムや録音機器への接続が可能。
- 液晶ディスプレイを搭載し、各チャンネルの番号やボリュームコントロールを実行可能。



仕様 AO 6008

周波数特性	20Hz~16kHz
DA変換	24bit
THD	< 0.05%
SN比	> 90dBA
音声出力	XLR3ピン(オス)、トランスバランス×8
ヘッドホン端子	3.5mmミニステレオ、メス
DCS-LAN	RJ45×2
寸法(W×H×D)	442×88×317mm

DDS 5900 / DCS 6000 -赤外線システム-

デジタル赤外線送信機

DT 6008 (8ch) 850,000円 (税抜)

DT 6032 (32ch) 2,000,000円 (税抜)

- 音声をデジタル赤外線経由で伝送する送信機。
- 多言語会議に対応する8ch、32ch送出の2モデルを用意。
- スタンダードとプレミアムの音質選択が可能。
- 2Uラックサイズ。

オプション

- BNC同軸ケーブル BNC同軸ケーブル
- EC 6100-10(10m) オープンプライス
 - EC 6100-50(50m) オープンプライス
- デジタル赤外線送信機DT 60XXとデジタル赤外線ラジエーターRA 60XXを接続するRG-59同軸ケーブル。



仕様		DT 6008	DT 6032
周波数特性	スタンダード	20Hz~10kHz、-3dB	20Hz~20kHz、-3dB
	プレミアム	20Hz~20kHz、-3dB	100V、50~60Hz
電源		最大55W	
消費電力		< 0.05%	
THD		> 80dBA	
SN比			
入出力	チャンネル入力	RCA×8	RCA×32
	緊急放送用アナログ入力		XLR3ピン(メス)×2
	緊急スイッチ		ユーロブロック
	送信機用出力		BNC×1
	ラジエーター用出力		BNC×6
ヘッドホン端子		3.5mmミニステレオ、メス	
寸法(W×H×D)		483×87×357mm	

デジタル赤外線ラジエーター

RA 6013 (16Wp-p) **600,000円** (税抜)

RA 6025 (32Wp-p) **850,000円** (税抜)

- デジタル音声信号を赤外線形式で送出。
- RA 6013は最大1300㎡、RA 6025は最大2600㎡のエリアをカバー。
- ファン不要のノイズレス設計。



仕様	RA 6013	RA 6025
IR出力の合計 (@室温20℃)	11Wrms 22Wp-p	21Wrms 42Wp-p
光学ピーク強度の合計	12W/sr	24W/sr
強度が半分に低下する角度	+/-22°	
電源	100V、50~60Hz	
消費電力	最大100W	最大180W
THD	< 0.05%	
SN比	> 80dBA	
入出力	HF入力	BNC×1、定格1Vp-p、最小10mVp-p
	送信機/ラジエーター用出力	BNC×1
ヘッドホン端子	3.5mmミニステレオ、メス	
寸法 (W×H×D)	500×200×175mm	500×300×175mm
質量	6.8kg	9.5kg

デジタル赤外線受信機

DR 6004 (4ch) **40,000円** (税抜)

DR 6008 (8ch) **45,000円** (税抜)

DR 6032 (32ch) **50,000円** (税抜)

- 赤外線ラジエーターからのデジタル赤外線信号を受信するポータブル受信機。
- 4ch/8ch/32chの3モデルを用意し、聴衆の通訳チャンネルに切り替え可能。
- チャンネル番号を表示する液晶ディスプレイを搭載。
- 単3形アルカリ乾電池2本または専用のバッテリーパック「BP 6001」で駆動。単3形アルカリ乾電池では最大200時間、BP 6001では最大75時間の長時間運用が可能。

※運用環境によって異なります。
※ヘッドホン、イヤホンを使用する場合は、モノラルタイプのDH 6001 H、DH 6223 (P.129参照)のいずれかを使用してください。

■ オプション

専用充電電池 (10個セット)

■ **BP 6001**
40,000円 (税抜)

●DR 6004/6008/6032専用のニッケル水素充電電池、10個セット。
●1100mAhのバッテリー容量。 ●寸法・質量:W28×H14×D49mm、50g ●電圧:2.4V



仕様 DR 6004 / DR 6008 / DR 6032

IR受光レベル	4mW/m ²
感度が半分に低下する角度	+/-50°
電源	単3形アルカリ乾電池もしくは専用充電電池
消費電力@2.4V	最大15mA (ボリューム最大、ヘッドホン32Ω)
ヘッドホン出力	出力レベル@2.4V 450mVrms (ボリューム最大、ヘッドホン32Ω)
	周波数特性 20Hz~20kHz
	インピーダンス 32Ω~2kΩ
SN比	最大80dBA
ヘッドホン端子	3.5mmミニステレオ、メス
寸法 (W×H×D)	45×155×30mm
質量	75g (除乾電池)

デジタル赤外線受信機用充電器

CT 6056 **500,000円** (税抜)

- 専用充電電池「BP 6001」を使用したDR 6004/6008/6032を一度に最大56台を充電可能。
- 充電状態を表示する充電インジケータを個別に搭載。
- 約1時間45分で各受信機のフル充電が可能。



仕様 CT 6056

電源	100V、50~60Hz
消費電力	7W (スタンバイ時) 560W (56台同時充電時)
寸法 (W×H×D)	690×230×540mm
質量	15.5kg

Shure

Shure/DIS

BRYSTON

CALREC

CAMCO

CODA AUDIO

DiGiCo

DPA Microphones

Gefen

HIBINO

KLANG technologies

MUTECH

TRIAD-ORBIT

TUBE-TECH

TVONE

